

令和5年度 協働型学校評価アンケート

集計結果 ～保護者～

仙台市立上愛子小学校

□ 令和5年度学校教育目標 と「めざす児童の姿」

心豊かでたくましく自ら学ぶ児童の育成

思いやりのある子供

進んで学ぶ子供

たくましい子供

□ 重点努力事項

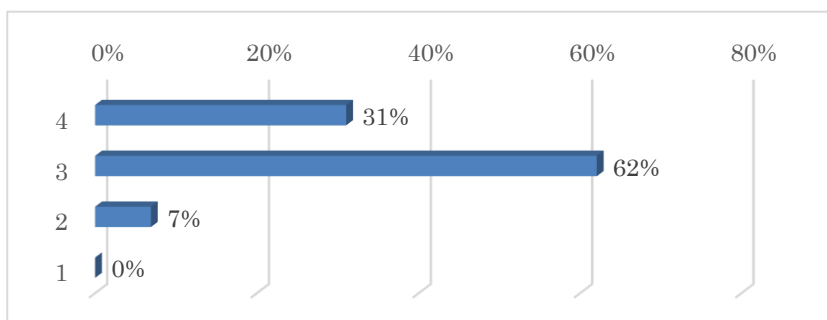
- 豊かな心の育成 ……相手を思いやる気持ちを大切にする
- 確かな学力の育成 ……しっかり聴き、考え、進んで表現する
- たくましい体の育成 ……「睡眠・食事・運動」のバランスを意識した生活
- 地域とともに歩む学校の推進 ……ふるさとの良さに気づき、地域や保護者とのかかわりを大切にする
- 自分づくり教育の推進 ……社会的自立へ向けた取組

協働型学校評価 重点目標

- 3つのふるさとを思い たくさんの人とかかわりましょう。
- 自らよく考えて 進んで チャレンジしましょう。
- 思いやる 気持ちを 言葉で 伝えましょう。

1. お子さんは、いろいろなことに自分からチャレンジし、学びを深めることができた。

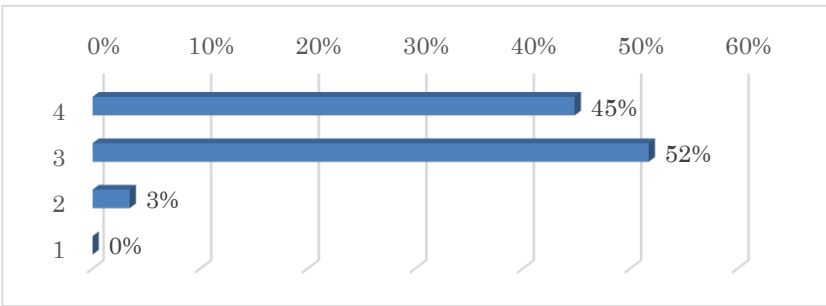
4：できた 3：どちらかと言えばできた 2：どちらかと言えばできなかった 1：できなかった



新しいことに挑戦し、学びを深めようとしている児童が増えています。挑戦する児童へ適切なサポートができるように環境を整えたり、学習形態を整えたりしていきます。

2. お子さんは、友達や地域の方とかかわりを深め、ふるさとの良さを感ずることができた。

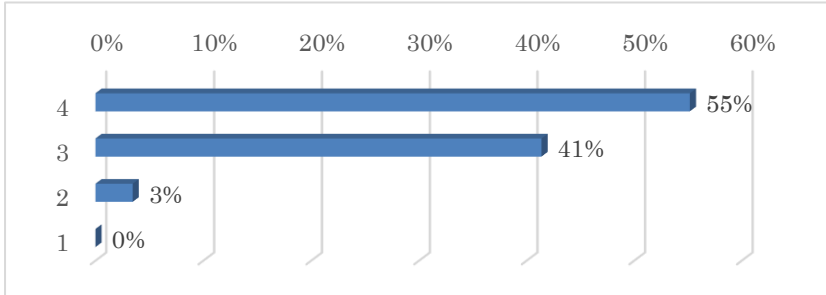
4：できた 3：どちらかと言えぱできた 2：どちらかと言えぱできなかつた 1：できなかつた



3つのふるさとを持つ学校として地域とのふれあい活動を学校の特色として行って参りました。地域の皆様からの愛情に包まれ、ふるさとの良さに気付く児童の姿が多く見られました。

3. お子さんは、友達と思いやりの気持ちを持って仲良く、協力して活動することができた。

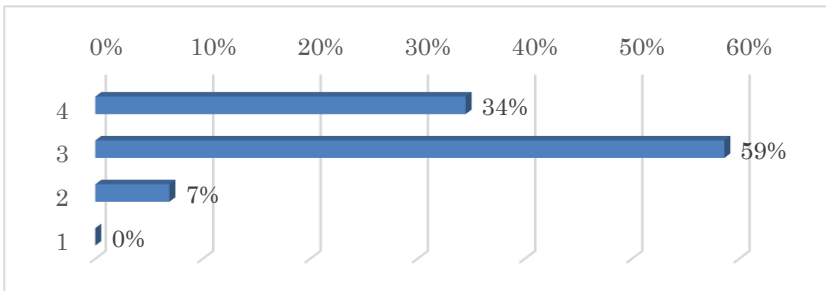
4：できた 3：どちらかと言えぱできた 2：どちらかと言えぱできなかつた 1：できなかつた



学校では相手意識を持ち、思いやる心を大切にすることを指導して参りました。学校や学級だけに留まらず、誰とでも協力して生活できる、心の豊かさを育む努力を続けて参ります。

4. お子さんは、しっかりとあいさつすることができた。

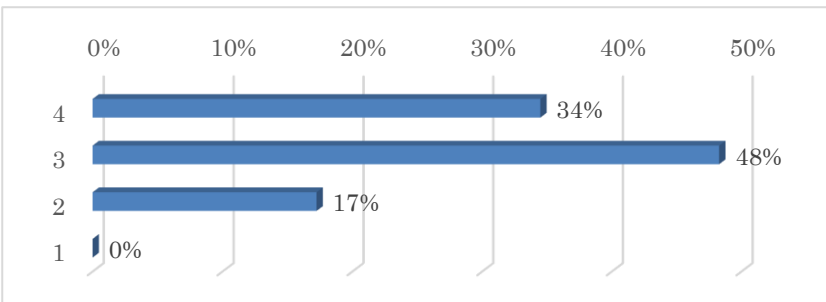
4：できた 3：どちらかと言えぱできた 2：どちらかと言えぱできなかつた 1：できなかつた



登下校時だけでなく、校内でもあいさつの声掛けを続けて参りました。地域の方とのふれあいを通して、明るくあいさつをする児童が増えるように今後も指導して参ります。

5. お子さんは、相手や場に応じた適切な言葉づかいができた。

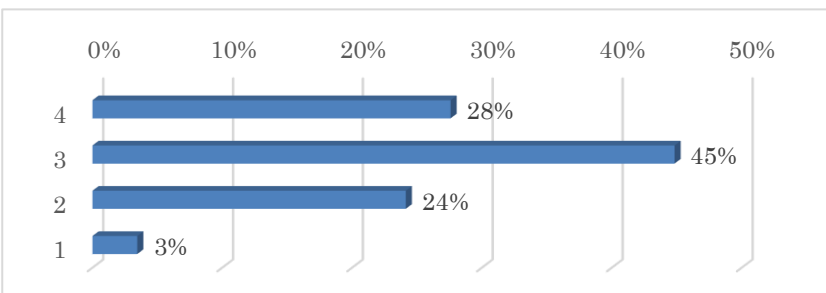
4：できた 3：どちらかと言えぱできた 2：どちらかと言えぱできなかつた 1：できなかつた



学校の日常生活の中で、相手を思いやる気持ちを育てています。家庭と連携をとり、児童自身が言葉づかいの重要性を意識できるように環境を整えて参ります。

6. お子さんは、伝えたいことをはっきりと分かりやすく話すことができた。

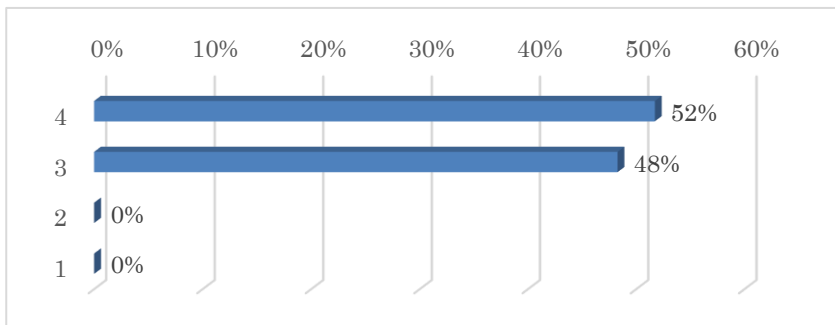
4：できた 3：どちらかと言えぱできた 2：どちらかと言えぱできなかつた 1：できなかつた



児童が自分の考えや感情を表現しやすい雰囲気を学校全体で目指していきます。また、発達段階に応じてコミュニケーションスキルを高める活動を取り入れて参ります。

7. 学校は、内容を工夫しながら授業や学校行事等を進めることができた。

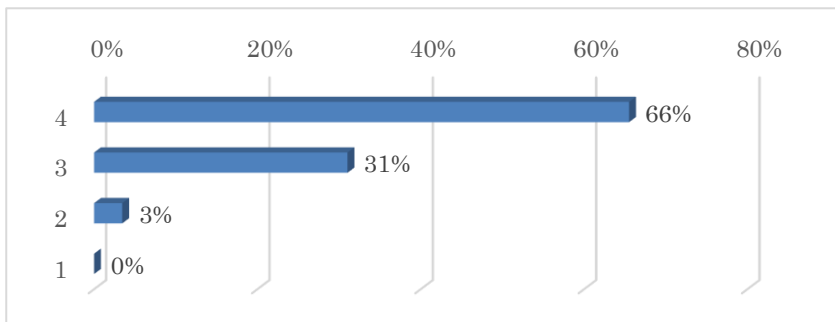
4：できた 3：どちらかと言えばできた 2：どちらかと言えばできなかった 1：できなかった



今後も学校が教育内容を工夫しながら取り組んでまいります。また、保護者や地域の皆様と関わる学校行事に関しては、御意見を取り入れながら進めて参ります。

8. 学校は、学校だより・学年だより・学校ホームページのブログ・一斉配信メールなどで、児童の生活の様子や緊急のお知らせなどの情報提供に努めていた。

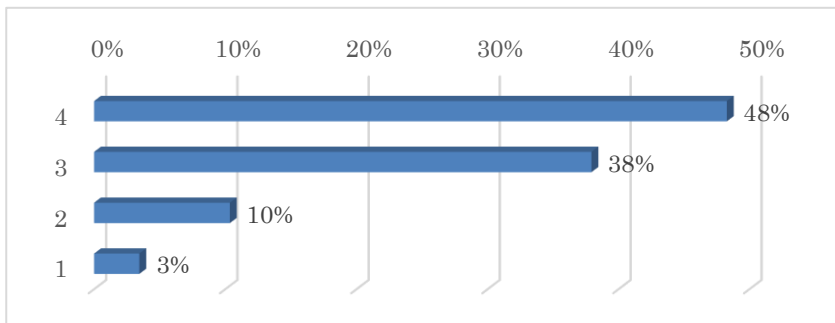
4：できた 3：どちらかと言えばできた 2：どちらかと言えばできなかった 1：できなかった



HPの「上小ブログ」で児童の様子や学校の取り組みを毎日更新して、情報発信をして参りました。HPはリニューアルを進めています。来年度はさらに工夫して発信して参ります。

9. 御家庭では、「早寝・早起き・朝ご飯」の健康ルールを守り、規則正しい生活をする事ができた。

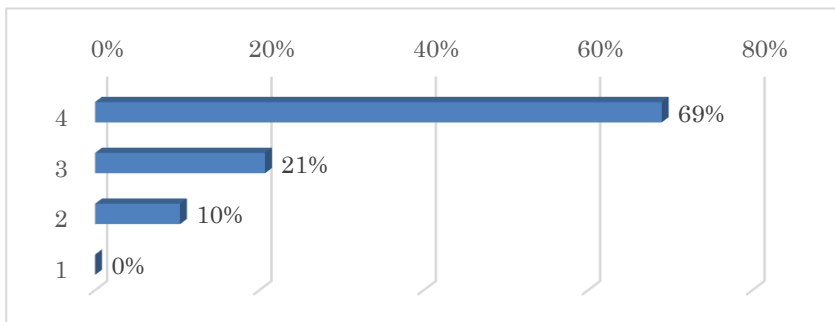
4：できた 3：どちらかと言えばできた 2：どちらかと言えばできなかった 1：できなかった



昨年度よりも「できた」「どちらかと言えばできた」の割合が増えています。これからも御家庭と連携をとり、「早寝・早起き・朝ご飯」の大切さを学ぶ機会を増やして参ります。

10. 御家庭では、安心して学校にお子さんを登校させることができた。

4：できた 3：どちらかと言えばできた 2：どちらかと言えばできなかった 1：できなかった



これからも3つのふるさとを愛し、大切に作る心を育て、地域と共に歩む学校を目指していきます。また、学校に課題があるときは真摯に対応し、保護者の皆様に適切な情報提供をしたり、コミュニケーションをとる場を増やしたりして参ります。